※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文探究３年_理科	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」（大修館書店）						
副教材等	「名作を味わう　定番小説選」（数研出版）等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・第三学年では、基礎的な国語力をより実践的なものへと養っていきましょう。一学年、二学年で読んだ様々なジャンルの文章で蓄えた知識をもとに、思考力、読解力を深めていきましょう。
・グローバル・リーダーとなることを目指して多様な文章を読み、ものの見方や感じ方を広げ、深めるとともに、自身の考えを的確に表現する力を向上させていきましょう。
・自身の考えを的確に表現できる記述力を培うために、語彙力を深め、言葉の一つ一つに注意を払っていいきましょう。
・教科書掲載の作品にとどまらずに日頃から多様な文章を進んで読む機会を作り、読書を通じて知識を身につけていきましょう。

2　学習の到達目標

・近代以降のさまざまな文章に触れ、読解力・思考力・表現力を養う。（思考力・判断力・表現力）
・多様な文章の読解を通じて国語力を伸ばすとともに視野を広げ、豊かな人間性を育むことをめざす。（学びに向かう力・人間性等）
・自身の主張を明確に表現できる記述力を身につける。（思考力・判断力・表現力）
・語彙、漢字、伝統的な言語文化に対する興味関心を深め、必要な知識を身につける。
（知識及び技能）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ事故を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	「贈り物」についての筆者の主張をふまえて、自己と他者について考える。 ［教材］「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」	a：語彙を増やし、本文中の語を用いた熟語を書くことができる。 b[読]：「ノブレス・オブリージュ」の一般的な意味と、本文での意味の違いを理解している。 c：「ノブレス・オブリージュ」を自分にひきつけて考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。 ［教材］「檸檬」	a：心象風景を描いた小説の読み取りを通じて、洞察力を養おうとしている。 b[読]：「その頃」の「私」の心象を的確に読み取っている。 c：心象風景を描いた小説の読み取りを通じて、洞察力を養おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	現実世界を認識する上での言語の役割を理解する。 ［教材］「猫は後悔するか」	a：ウィトゲンシュタインについて、大まかな知識がある。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：言語哲学に関する内容の文章に興味をもって内容を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	具体例と筆者の主張との関係を的確にとらえる。 ［教材］「消費されるスポーツ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
2	筆者の身体観を的確に読み取り、身体や自己意識に対する認識を深める ［教材］「日常に走る亀裂」	a：使用されている語句の定義を確認しつつ理解を深めている。 b[読]：筆者の思考をふまえて、既有の知識や経験を基に自分の考えを深められている。 c：従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	生物多様性と文化や社会との関係について考えを深める。 ［教材］「生物多様性の恩恵」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	現代社会が直面するさまざまな課題を意識し、問いを深める。	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］「リスク社会としての現代」	中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の概念の定義を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	
	文化の特徴と時間認識について考える。 ［教材］「日本文化の三つの時間」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、具体例と分析・考察の関係を意識しつつ、粘り強く筆者の主張を押さえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	日本語の特徴について考え、言葉に対する理解を深める。 ［教材］「人を指す言葉―自称詞・対称詞・他称詞」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、本文中の根拠に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１５　　）時間

・書くこと　　…　（　　２０　　）時間

・読むこと　　…　（　　３５　　）時間